



2023 年 5 月 25 日

ルマン 24 時間レース 100 周年大会において 「マツダ 787B」のデモンストレーション走行を実施

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、2023 年 6 月 7 日～11 日(現地時間)にフランスのルマン サルトサーキットで行われるルマン 24 時間レース 100 周年大会(第 91 回大会)において、「マツダ 787B」のデモンストレーション走行を行います。^{※1}



マツダ 787B(1991 年ルマン 24 時間レース総合優勝時)

マツダ 787B は 4 ローターロータリーエンジンを搭載し、1991 年の第 59 回 ルマン 24 時間レースにおいて日本車として初の総合優勝を果たした車両です。今回のデモンストレーション走行は、大会主催者である ACO (Automobile Club de l'Ouest: フランス西部自動車クラブ)からの招待を受けて実現するもので、同レース 29 回の出場経験をもつ寺田 陽次郎氏の運転により、6 月 9 日と 10 日に実施されます。

ルマン 100 周年大会では、ACO の呼びかけに応じて歴代の優勝車がサルトサーキット内のルマンミュージアムにて 6 月 1 日から 7 月 2 日まで展示されます。マツダ 787B は、6 月 9 日夜にはショートコースでパレード走行を行い、10 日の 24 時間レース本戦前にはトヨタ自動車株式会社(以下、トヨタ)/TOYOTA GAZOO Racing の歴代優勝車などと共に、サルトサーキットのフルコースを使ったデモンストレーション走行を行ないます。加えて、6 月 30 日から 7 月 2 日まで行われるルマン クラシックでもデモンストレーション走行を予定しています。

また、ルマン 100 周年大会中には、日本政府観光局 (JNTO)、トヨタ、マツダによるテーマ展示「Japan Endless Discovery」を行ないます。これは、日本のカーボンニュートラルに向けた取り組みの紹介や、訪日インバウンド観光の促進を図るもので、マツダは最新のロータリーエンジンを発電機として使用する「MAZDA MX-30 e-SKYACTIV R-EV」(欧州仕様)などの展示を予定しております。

マツダは、2050年カーボンニュートラル実現に挑戦するとともに、「ひと中心」の思想のもと人を研究し続け、人々の日常や移動することの感動体験を創造し、誰もが生き活きと暮らす「楽しさ」と「生きる喜び」を届けていくことを目指してまいります。

※1 雨天の場合はマツダ 787B のデモンストレーション走行は中止となります。

■マツダ 787B に関する情報は、ルマン優勝 30 周年を記念した特設サイトをご参照ください。

<https://www.mazda.com/ja/innovation/lemans30th/>

■ルマン 24 時間レース 100 周年記念に関する情報は、ACO のサイトをご参照ください。(英語)

<https://www.24h-lemans.com/en/centenary>

以上